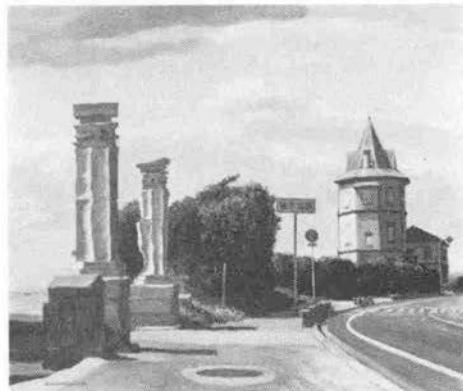


随 想



カット/小松崎邦雄「神戸百景」より 舞子公園の入口

ミラノ

ニューヨーク

駆け足道中記

佐藤梨栄

△ペニー毛皮店店長▽

日本の毛皮シーズンがオフになる頃に、海外では、国際毛皮見本市が開催されます。今回は主人も休暇がとれたので新婚気分(?)で、

ミラノ、ニューヨークへと旅立ちました。

ミラノコレクション。最近、日本でも人気がでてきましたね。斬新なデザインもさることながら染色技術、カットの素晴らしさは他の追随を許しません。それに、ニューヨークみたいにビジネス的でない事が、かえってイタリアらしいのでしょうね。

街行く婦人方も、流行をたくみに取り入れ、いくつになってもそれなりに美しく、きれいに装っているのには感心しました。

ニューヨークでもそうですが、キャリア・ウーマンのめざましい進出で、30才代で、肩書きの

つく仕事をしている人が多い、みな華麗で、見習わないといけないなあと、そのためには、まず「男の自立」をさせねばと、息子二人の教育を真剣に考えたりしています。

さてニューヨークでは、セントラルパークに面するエセックス・ハウスに滞在しました。会場まで歩いていけるし、環境が良いので満足でした。超高層ビルの並ぶアペニューを、観光用の馬車が闊歩しているさまは、いかにもニューヨークらしく、激しい商戦の合間をなごやかにしてくれます。

見本市の会場内は、ミラノでは出品業者が殆んどイタリアアメリカなのにくらべ、国際的で、アメリカは勿論のこと、カナダ、北欧、ドイツ、イタリア、フランス、それに香港と、約四百四十社が参加し、日本人バイヤーも、二百人と多数来ていました。今や日本は毛皮消費国第二位ですので、各国共、激しい売り込み合戦がくりひろげられ、熱気でムンムンしていまし



最新毛皮ファッション



佐藤梨栄さん御夫妻

た。

ニューヨークコレクションの特徴は、ミンク製品のカットの良さ、仕上げの美しさに定評があります。世界中の選びぬかれた毛皮製品が、これからどんどん入荷します。今冬のファーファッションはとっても楽しみです。

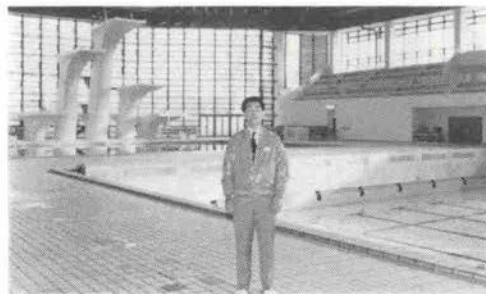
ファッション都市コウベ。おしやれで、センスがあるのは定評つきですが、近い将来、コウベファッションが、世界に注目される日々が来ることを夢見ながら、さあ仕事に励みましょう。

スケートシーズンを ふりかえって

水谷 実

▲ポートアイランドスポーツセンター所長▼

ポートアイランドスポーツセンターには冬季（11月～4月上旬）利用できるアイススケート場と、夏季（6月中旬～9月中旬）に利用できる大プール（50メートル8コース）と、一年を通じて利用できる温水プール（25メートル5コース）があり、昨年11月末には、フィギュアスケートNHK杯を皮切りに、本年2月には日ソのアイスホッケーの国際試合が、さらに3月にはスピードスケート全国大会（ショートトラック）が開かれた。国際級や全日本クラスの試合



準備中の大プールにて水谷館長

ともなると選手の技術水準が高く選手・コーチ・競技役員もびりびりと緊張、寸分の油断も許されない。それだけに裏方はアイスコンデイションづくりが大変で、一週間前から競技種目にあわせて水質をベストコンデイションにもっていく。ホッケーという種目では、氷にひびが入らないぎりぎりのところまで堅い氷が要求され、フィギュアとスピードでは、根氷を堅くし、表面はうすすらと汗をかけたように、やや柔らかなめの氷が要求される。このあたりは熟練と経験がものをいう。

とくに今年は、シーズン当初からNHK杯が入り、はじめて使うスケートリンクが国際級の試合でしかも全国ネットで放送されるこ

ともあり、スケート連盟・NHK関係者は初めから心配の連続。

競技の二日前から公式練習に入ったが、すべての準備を完了し、私自身、人事を尽くして天命を待つといった文字どおり神に祈る心境。前日は心の高ぶりからか寝つきが悪く、照明がブツツリと消え氷にクラックが入り、スポーツセンターの入口には、雨に打たれた“中止”の張り紙が無残にもヒラヒラ。ハッと目を覚ませば夢でヤレヤレ。

いよいよ公式練習に入り、NHKのアナウンサーの質問に対しアメリカのカルザース兄妹がリップサービスマスもあるがアイスコンデイションや大会運営に関し Very Very Good と言ってくれたときの嬉しさは、今も胸があつくなる。

またこんなエピソードもある。今回の国際試合で、中国女性選手が初参加したが、公式練習の際に選手のパンティストッキングが日本ではほとんど見かけなくなったやや厚目のシーム付きで、ジャンプやスピンのたびに、脚部のしわが気になった。スケート連盟の女性役員がすぐさまシームレスストッキングを買い求め、さりげなく手渡し、中国選手がニッコリ。ささやかな出来事とはいえ、日本女性のデリケートな感性とともに微笑の中にも好意を表わした中国選手

の余裕のある態度——民族をこえてのさわやかな交歓に胸のあたたまる想いがした。

●6月12、13日の両日、ポर्टアイランドスポーツセンターで、第一回日中水泳大会が開催される。大プールは6月15日から一般利用が開始されます。

神戸の

ケーキのような

音楽活動を

岩渕竜太郎

(神戸室内合奏団音楽監督)



私のように東京生れの東京育ちというよりも何代も続いた江戸っ子にとっては、近畿一円の自然、文化、風物総てが上方のものとして極めて魅力的に感じられます。

その魅力にとりつかれて京都に移り住んでから早くも二十年の歳月が過ぎ去ったのですが、昨年四月、宮崎神戸市長の素晴らしく文化的な英断をもって神戸室内合奏団が設立され、神戸文化ホールをホーム・グラウンドに活動を開始致しましたのを機に、音楽監督としてその育成発展に全力を挙げることになりました。

そのような御縁であこがれの神戸との関係ができたのは誠に慶ば

しいことと思っております。どうも食い意地がはった話で申し訳ないのですが、私は神戸の洋菓子Ⅱケーキをわが国最高のものとして賞味しております。和菓子類は何といっても京都ですが、ケーキは断然神戸です。これは正しくずばぬけておりますが、このように素晴らしいケーキが生れる都市の土壌自体がまた大変魅力的に思います。

また、灘の清酒も本邦最高水準のものであり、神戸牛の味も際立っていることは今更申すまでもありません。海産物の味も格別です。司馬遼太郎氏の説ですと、神戸は、マクロ的には大阪の下町に對して山手であるということですが、極めて陽性で山陽道的文化特質を遺憾なく発揮しながらも、山手的な気品があり、あかぬけている所が私は大好きです。

音楽文化の面でも、大正、昭和の初期迄は、当時の素晴らしい外国人音楽家が沢山住んでいてわが国の音楽文化のフロンティアを行っていたことは私共、子供心にも生々しく記憶しております。それがいつの頃からか、——多分戦後暫らく経ってわが国音楽文化の成果は殆んど質量共に東京に圧倒的に集中するようになってしまったことは御承知の通りであります。そのことはまた東京の音楽文化の

頭打ち現象を引き起すことにもなっていましたと私は考えております。神戸には今でも我国一級の音楽家や演奏団体が数多く住んでおられます。にもかかわらず水準として見た場合に、誠に残念ながら東京とかなりの開きがあることを卒直に認めなければなりません。古くは太平洋戦争の故事が教える教訓ではありませんが、東京に対する敵がい心やファイティング・スピリットのみで文化の問題が解決できる訳のものではありません。

豊かなヴィジョンと具体的解決法を辛抱強く追求して行くことによって目的に到達できると考えています。元来上方の先進的文化土壌がある訳であるから、そして他の文化領域でしばしば東京に比して優れた成果を挙げている訳ですから、正しい方法論に立脚すれば、神戸のケーキのように素晴らしい音楽活動が神戸で花ひらくことは決して夢ではありません。世界の神戸室内合奏団として神戸市民の誇り得る音楽文化財として、神戸文化の豊穰なる発展の一翼を担いたいものと考えております。

●6月8日、神戸文化ホールにおいて、テュロの提調さんと神戸室内合奏団Ⅱ指揮岩渕竜太郎さんとの「82弦楽の夕べ」が開かれます。また6月17日には同ホールにおいて、神戸室内合奏団と今岡領子舞踊団とのジョイント・コンサート。室内楽で踊るモダンダンスの世界が開催されます。

MY BIG SUMMER

いちばん安い切符を!!

●ヨーロッパ往復チケット

¥198,000 〈激安〉
〈大阪↔ロンドン〉

●アメリカ往復チケット

¥170,000
〈大阪↔ロサンゼルス〉

●オーストラリア往復チケット

¥220,000
〈大阪↔シドニー〉

※その他東南アジア方面もあります

●世界に NET WORK をもつ

運輸大臣登録一般旅行業 第492号 TOP NOTCH INC



株式
会社

トップナッチ

Tel. (078) 242-2695



〒650 神戸市中央区琴緒町5-7-5

グリーン・シャポー201号室

東京(原宿) 東京都渋谷区神宮前3-22-9

満月ビルTel. (03) 405-5931

ロンドン(ピカデリー) 349 Kent House, 87 Regent St.

London W.1 Tel. 01 (437) 6671-3

パリ(サントノール) 9, Rue Du Faubourg Saint-Honore
75008 Paris, Tel. 268 05 31

こんにちは赤ちゃん



庄司久美子ちゃん / 芦屋市松浜町

完全看護★冷暖房完備★病院前公共駐車場有

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大槻町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

ある集い・その足あと

神戸ゾンタクラブ

金丸 寿子 (神戸ゾンタクラブ会長・家庭裁判所地方裁判所調停員)

国際ゾンタクラブは一九一九年にアメリカのバツファローで発足し現在はシカゴに本部があり世界四十八カ国に八百余のクラブと三万余人の会員を持つ有職女性の国際組織です。日本は東南アジア諸国と共にデイストリクト十七地区に所属し、また日本では東京、大阪、京都、横浜、仙台、名古屋、札幌、函館、岡山、鳴門、徳島に続き昨年十月一日に神戸ゾンタクラブが誕生し、続いて最近旭川ゾンタクラブが設立されて十三クラブを数えることになりました。

このクラブの会員は一業種から一人だけ入ることができることになっていて、各自の職業の上では信望の厚い指導的地位にある人、



芦屋モンテメールで開かれたチャリティバザー

しかも「ゾンタ」即ち「誠実」という言葉に適わしい人柄でなければならぬことになっています。

そして何よりも大切なことは国際社会、地域社会に奉仕するために各自の能力と経済力を提供したいという熱意を持っていることです。

国際ゾンタのメンバーにはイギリスのサッチャー首相やヘルビス・シビラ国際副事務総長をはじめ各国の女性の大使、国会議員、裁判官、実業家などが名を連ねています。そして国際的協力のもとに世界中の苦しみにあえぐ人々に救いの手をさしのべる活動をしています。たとえば難民の救済、未開地の子供の健康を守るためのクリニック設立、スラム地区の医療、アメリカ・エアハルト奨学金をはじめとする女性研究者への援助、社会制度の中で不正や差別に対する戦いなど数えればきりがなく、また今後の活動は益々拡がっていきます。

米国で開かれる総会や十七地区の国々がアジアのどこかに集って開かれる地区の会議など国際的な催しには日本の各ゾンタクラブから多数の会員が出席して世界中の

ゾンシャンと交流を深めています。神戸ゾンタクラブの会員は現在二十八名で昨秋発足以来カンボジア難民の餓えた子に乳牛を、神戸市内の老人ホームに車椅子ごと乗れるヘルスメーターをさし上げるなど、ささやかながら奉仕活動の第一歩を踏み出しました。

他都市に比べて大都市神戸での設立が遅かったうらみはありませんが反面老成した他クラブよりも会員が大変若く清々しい雰囲気を持っています。全くゼロからの出発です。会員が仕事のみでなくまだ自分の子供に沢山の関心と労力を分けなければならぬ年齢層であることもあって前途はけつして楽ではありません。しかしまず私共ができることからやっていくこうとバザーなどで活動の基金を作り会員同士の親睦を深め地域社会に奉仕すると同時にこの大きな国際的組織の名譽ある一員として世界での役割を果せるように成長したいと願っています。

そのためにもまだ空席になっている職種、特に女性実業家や会の趣旨に賛同して下さる方が沢山入会して頂きたいと思っています。仕事をもち家庭を持ち、なお余力を社会奉仕に役立てたいと思う方をお待ちしています。

■東灘区住吉東町1-3-25 電話078-854-0270 金丸寿子

●れんさいエッセイ●ペンのうちそと●2

大河ドラマですって！

三 枝 和 子

〔作家〕

え・元永 定正

とうとう怖れていたことがやって来た。庭の手入れに来てくれた寺の世話人さんが、

「奥さん、このごろ、このへんのこと、書いてっでですな」と言う。こちらは、どっきりするが何食わぬ顔で、ただにこにこ笑ってゴマかし、お茶をすすめていると、もう一人の植木屋さんが、

「黒田庄と杉原谷のことでんな」と合槌を打つ。

——ええっ。まさか。あれは「新潮」に発表しただけだから、読まれているはずはない。

「そう、そう、新聞で見ましたな」と世話人さん。すると広告か、文芸時評の見出しだろうか、といささか安心していると、

「奥さんに、このへんのこと書いてもろて、NHKのドラマにでもなったら、町の様子が変わりますさかいにな」と来た。

——NHKのドラマ？

私としては、もう悲鳴をあげたい心境だ。私の作品が、どうしてそんなメジャーな発想に堪えられるものかと、小さくなっていると、話はどんどん発展していく。

「赤穂がなあ」

「あれは、もともと忠臣蔵やけど、NHKのドラマになると、これが全然ちがって来るそうやなあ」「一番ええ例が神戸や。風見鶏やとか、それに今

度も……」

「北野町を描いとる絵画きさんで……」

と私にはチンプンカンプンの話が続く。だいたいはNHKにかぎらず、テレビはニュースと野球と競馬しか見ない。たまにドラマを見ても時代物のそれも再放送、いや、再々々放送くらいの「子連れ狼」とか、「影の軍団」とかをビデオにとっておいて、野球がない日や雨の日にちょっとな眺める程度である。もちろん筋道などあまり追いかけない。チャンバラだけが目的なので、スポーツと大同小異である。

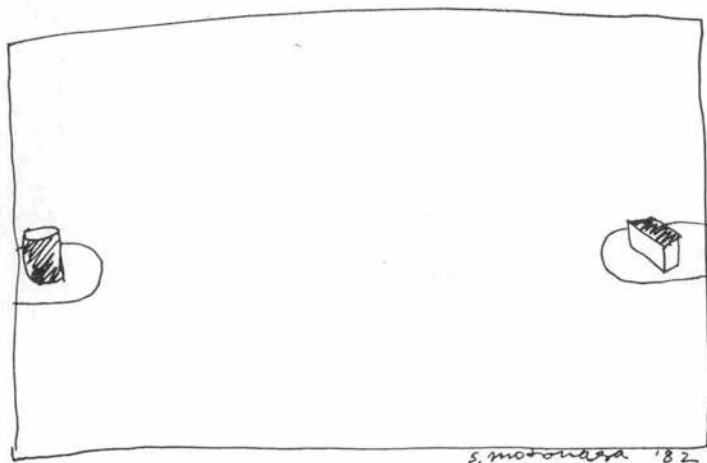
しかし世話人さんたちの会話の方は、そんな私にお構いなしに弾んで、いまにも加東郡滝野町がNHK大河ドラマに登場しそうな勢いで進んでいる。

「奥さん、歴史を調べなはれ。この寺は、昔、足利の頃に光明寺合戦というのがおましてな。『太平記』に載っとりますそうや」といよいよいいけない。

世話人さんたちになってみれば、これだけ材料があるのに、どうして書かないのかと不思議なのだろう。いや何も世話人さんたちだけでは限らない。私のような実験小説めいた作品ばかり書いていると、何故「私小説」を書かないのか、とか、

戦争体験をどうしてまともに扱わないのかとかいった意味の、指摘や質問にぶつかる。その度に、「私小説」はもう少し年とってから、想像力が枯渇してしまったときのためにありえます、とか、戦争のときのことを、若い人たちに厭味なく伝えるのは難しいですからねえ、とか言って逃げている。しかし本当のところは、もっと別のことを考えているのである。

いつだったか、中野孝次さんのお友達という大学の独文の先生と偶然隣り合わせの席で酒を飲むことになった。中野孝次さんはカフカの訳者としても大変有名なひとだが、ここ数年来『麦熟るる



S. Motomura '82

日に』をはじめ、評価の高い自伝小説を発表している。くだんの先生は、このリアリズムの自伝小説に御不満らしく、「なぜ、カフカの小説に傾倒していた者が、こんなものを書くのか、ぼくはそれが気に入らない。だから中野に文句をつけてやった。すると彼は、こう言うんだ。『いや、ぼくはどうしても自分の生い立ちや、青年時代のことを書きたかった。これを書いてしまわないと気が済まない。それが終わってから、カフカのような小説が書きたい、というのが本音なのだ』、ってね」

聞き終ってから私は首を振った。

「そうかしら。私は作家の精神の構造を、そんなふうには捉えない。カフカは、中野さんが言うところの『これを書いてしまわなければ気が済まない』、その当のものを書かないことによって、あるいは書くことを我慢することによって、あのような鋭い、シュール・リアリズムの小説を書くことができたのではないかしら。『これを書いてしまわなければ気が済まない』という素材を、リアリズムで書き切ってしまうと、あとは、もうカフカのような次元で小説を成立させることが不可能になるのではないかしら。中野さんに、そう伝えて下さいな」

先生が中野さんに伝言して下さったかどうかは知らない。しかし中野さんとはかく、親切心からNHK大河ドラマみたいな作品を書けとすすめてくれる世話人さんたちには、何と返答したらよいものか。やはり、カステラでも切って、笑っているより他ないのかな。

さわやか対談

■ 女の人が笑えば 文化は いきいきします。

田辺聖子 VS 坂井時忠

〈作家〉

〈兵庫県知事〉

司会 / 小泉美喜子(本誌副編集長)



兵庫県では女性の活動が多彩

坂井 私が高齢者の若返り法として、恋人をつくりなさいと前に言ったことがある(笑)。ところで神戸の女性はとても素晴らしい、ぜひ恋人にしたい人と思う方がたくさんいらっしゃる。いや、これは決してお世辞でいっているわけじゃない(笑)。男性の場合もそうですが、本業以外に興味をもっている人は大変に魅力的ですね。神戸の女性に魅力があるのもその点でしょうね。幅が広くてふくらとした感じがなんとしてもいいですねえ。小泉さんの舞台姿を見てスッカリ惚れちゃった(笑)。

田辺 目鼻立ちが整っているというよりも、表情があるんですね。神戸の女性はとても表情がいいと思うのね。

坂井 話していて楽しいし、いろいろと教えられる。

田辺 仕事も楽しみの中に入れてしまおうし、それだけのエネルギーが蓄えられている。そういうところがとてもステキね。神戸の町に十年住んで、神戸の町が面白いなと思いつながらどうしてこんなに面白いのか分らなかったのですが、伊丹に住んでみて、その面白さの質というか、どこからそのエネルギーなりパワーが出て来るのか、離れてみて分りましたね。

坂井 まあ、伊丹を弁護するわけじゃありませんが(笑)伊丹も仲々個性がありますよ。

田辺 ええ、とっても個性があつて、面白いですね。

坂井 伊丹の女性も、神戸とは違ってるけど、とても魅力がある、例えば誰と言うと差しさわりがあるから(笑)。田辺 土着の人が多くて、鄙びた人情というか、田舎びた良さの活力みたいなものがあつて、みんなそこで生まれて育っているものだから、私の町、ボクの町という感じが強くつて、綺麗にしようとか、こういうふうにしようにという夢をみんながもっているような感じですね。

坂井 だから阪神と十把一からげに言いますけれど、どの街を見ても芦屋、西宮、尼崎、宝塚、伊丹、川西とみんな違う。それぞれの個性があるんですよ。



田辺 それぞれ微妙に違いますね。その町に住んでいる女性の気質も、また違うんですね。女の人の個性がきわ立っているというのは、とてもモダンに感じるんですよ。あつたかい太陽、良い気候、美味しい食べ物、そういう中で育つ女の文化という感じがしますね、兵庫県ってというのは。自然との関わりとに精力をとられていると、ちよつと女の人も社会的に出て来るということが出来るけれど、そういう点では大変に恵まれた地方で、女の人が自分もっているエネルギーとか才能とかの花を開かせるのにふさわしいところじゃないですか。だからここはこれから発展して行く女の文化の起爆剤になるのじゃないかという気がしますね。

とくに神戸の町はなぜか開放的なんですねえ。

坂井 そこに外人が歩いてても振り向かない。隣近所の人歩いていて、チツとも異和感がないのですね。それだけ国際的な街になっているんですよ。

田辺 女の人がものを言いやすいという感じがですね。大阪や京都だと女がものを言っても、あまりこつちを向い

て聞いてくれないという感じがありますでしょ（笑）。坂井 田辺文学が大坂や京都に育たないで、兵庫に育ったというのは嬉しいですね。

田辺 私も兵庫県住まいが四十年になるんですよ。十七歳までが大坂でしょ。それから尼崎、神戸、伊丹ね。

坂井 田辺さんの「新源氏物語」ね、あれは大変素晴らしいと思うのですが、やっぱり、兵庫県に住んでおられたから「源氏」に魅力を感じられたということもあるんでしょう？。

田辺 須磨、明石が出て来ますしね……。

坂井 「源氏物語」というとなんとなくすぐ須磨、明石というイメージが浮かんで来ますからね。

田辺 それに「源氏」の文章の、くねくねと回つた非常に複雑な文脈は、われわれ関西人、とくに関西の女がしゃべるときに、あれがこうして、このときにこうなって、そのときあの人はこう言わはったけれど、私はこう思たんやけど、あんたどない思いはる、というような（笑）われわれの血肉の中に入っているわけですね。だから感覚的によく分る気がします。

坂井 「源氏物語」と言えば、谷崎潤一郎も現代訳をされた。当時の住いは現在富田碎花さんが住んでおられるところだったらしい……。

田辺 谷崎さんは、震災で東京からこつちへ移って来られたときに、春風駭蕩というか、のんびりした阪神間の風物を目にして、こんな文化が日本にあったのかということ、ものすごく開眼なさって、それから晩年に到るまで不思議な感じの小説をたくさん書きはった。この地方の気風が谷崎さんにもう一つの文学の可能性を示唆したということでしょうか。ですから、この辺の感じというのは、まだまだもつと文化の芽を伸ばす基盤がたくさんあると思うのね。その一つが女の人の活躍だと思えます（笑）。今までになかった文化が出来るかも分らない。

坂井 「西播文学」という文芸同人誌が出ていますが、女性の執筆者が多いですね。地方の文芸雑誌であれだけ

女性群が執筆しているのは珍しい。

田辺 女の人が今まで蓄積していたものが“噴射”して来るようになりましたね。

坂井 これからは政治の世界にも、もともと女性の出出が望ましいですね。

田辺 女の眼から見た政治が必要ですね。

嫌いなヘビのスープをおかわり?!

坂井 この間、広東省の広州でヘビを食べさせられた(笑)。初めからヘビを食べたわけではなくて(笑)大変に美味しいスープがあつたんで、そのおかわりをしたところ、それ、ヘビのスープですよ、と言うんだなあ(笑)。驚いたが吐き出すわけにもいかん(笑)。

聞くと、あらゆる種類のヘビを食べるというんですね。とにかく美味しかったですよ。うん。

田辺 食は広州にあり、って言いますものね。

坂井 神戸ではどこへ食べに行かれるんですか。

田辺 中国料理だと「海皇」ね。初めに出る中国のお刺身が好きなんです。西洋料理だと「ハイウェイ」ですね。昭和の初めの洋食屋という感じがいいですねえ。そういう昔から変わらないお店がちゃんとあって、お客さまもついているというのは、文化の層が厚くないととても存続できないですね。食の専門店がたくさんあるってことは神戸の文化がそれだけ厚いってことです。でも、本当に人間らしい町ってのは、そういう店があることです。チェーン店やファミリーレストランのように本店でバックしたのを出すというのではなくて、何年も何年も修業した人が、ちっちゃなお店で、いつも変わらずぬ味を出してくれるという、そういう店があればいいですね。

坂井 田辺さんをいっぺん案内したいのは、神鍋山の麓にある「ゆとうや」の別館。そこは本当に美味しい日本料理を食べさせてくれる。奥さんの手料理ですがね。前もって言うっておきますと、大きなポタ餅がまず出るんで

すよ。あれがねえ、ホントに美味しい(笑)。夕飯の一品一品は、まことに凝っているね。凝っていると言うより心のこもった料理といった方がいいでしょう。蓄のついた桜の小枝をちよつと折って添えてあったり、心にくいと言うか。ぜひカモカのオッチャンを連れて(笑)いっていらつしやい。その近くにある出石町のおそばも美味しい、ただ漬け物がないですね。それで出石の沢庵寺に因んでコリコリする旨い沢庵をつくって欲しいと提案をしていたところ、最近、あそこの婦人会が、中心になって出来たんですよ。大変評判がよくって、目下生産に追われるほどになった。神戸の「そごう」にある県のサービスセンターで直販しますからぜひ。これは一寸PRに過ぎたかな(笑)。

田辺 出石は沢庵和尚ゆかりの地ですものね。

坂井 田辺さんは宋栗郡一宮町に別荘をもっておられますね。何であそこに決められたのか伺ってないんですがあそこは水がとっても綺麗ですね。涼涼と流れている水、ホントに清冽な水ですよ。だんだんと年を取って来ると(笑)水が美味しいと言うのが何よりも魅力なんだなあ。

田辺 山水の美味しさというのは格別ですね。私は最初旅行作家の宮崎修二郎さんに教わって一緒に行ったんですが、一宮町の青年たちが外へ出ないで、生まれた土地でクリーニング屋や散髪屋とかいろんなことをやっているんですね。一生懸命に、生まれた村をよくしようというところで頑張っているのですが、自分たちで川沿いの景色の良い土地を少しづつ買ったんです。変なレジャー施設が建って水が汚れたり、村の空気が悪くなっているというのです。それで、私にもどうですかという話がありました。私はその青年たちの心意気が気持ちよかったです。とても仲好しになりましたね、それじやということで、ちっちゃな家を買ったんです。行くと必ず何晩も彼ら彼女らが寄って来て飲むんですよ。

坂井 私は一宮町のもう一つ奥、波賀町の溪谷に土地だ

け買っておるんです。水が音を立てて流れているんです
が、それが手を切るように冷たくて綺麗な水なんです。
これでね、お茶を呑んだらどんなに美味いだろうな
(笑)と思って買ったんです。そこで小さな庵でも結ん
で思ったわけなんです、調べてみると、どうもマム
シが出るというんですね。僕はへビが大嫌い!。さつき
へビを食べた話はしましたけどね(笑)。へビは本当に
怖いんですよ。へビ退治の術を考えてからでないとは家
建ちそうもない(笑)。

兵庫県は恋愛小説の背景にピッタリ

田辺 兵庫県はとにかく食べ物が多彩ですねえ。

坂井 これはちよつと内緒なんだが(笑)、知事をや
つていてひとつもいいことはない、本当に辛いことばか
りですが、ただひとつ兵庫県各地のさまざまな食べ物を
頂くことがあるんです。それが何よりうれしいですねえ
あちらのウメ、こちらのミカン、昨日はワカメ、今日は
カニとかね(笑)。

田辺 海の幸、山の幸が豊富ですからねえ。それと温泉
が多いでしょ。ちつちやな温泉を訪ねてみると、兵庫県
には実に多いですね。一泊か二泊で旅をしたことがある
のですが、こんなにたくさんあるとは思わなかった。有
名じゃなくって、農閑期にその周りのお百姓さんや婦人
会の方がバスでやって来るといふ温泉が畑の中にあつた
りするんですね。

坂井 篠山の奥に温泉宿があるから行きましよう誘わ
れて行ってみたのですが、今のお話のように実に鄙びた
宿でした。靴をぬいで、はだしで川を渡って宿の玄関に
入ったしたのはよかったですねえ!。

田辺 とつても楽しい。だからそういうのを探る旅をし
ていると本当に飽きない。まだよく知られていなくて秘
めた面白さ(笑)のあるところがたくさんありますね。

私は竜野にも取材でよく行きました。小説でずい分た
くさん書きましたよ。

坂井 竜野は静かでないところですね。ゆつくりと散策
するにはね。なんとなく自殺したい時とか(笑)。恋人と
一緒だとなおいいだろうなと思う(笑)。

田辺 私はよくハイミスが主人公になった恋愛小説を書
きますでしょ。兵庫県は恋愛の背景にいいところですね
(笑)。もちろん神戸はどこをとつても背景になるけれ
ど、ちよつと深刻なときには日本海の方へ行き(笑)、
明るいときは淡路島あたりに行き(笑)。

坂井 なるほど、なるほど(笑)。

田辺 キザなセリフは関西弁だから出来るんですよ。そ
れがまた、この辺の雰囲気にとつとマッチして、とて
も恋愛小説が書きやすい所です。でも恋ができる町とい
うのは現代で一番ナウいんじゃないでしょうか(笑)。

「ラブシーンにマッチした町」というのを兵庫県のキャ
ッチフレーズにしたらどうでしょうか(笑)。

坂井 それはいい!! 今度は高齢者の恋を題材にどうで
すか(笑)。

田辺 「姥ざかり」では七十七歳のハッスル婆さんが主
人公なんです。次は「姥ときめき」なんです(笑)。

坂井 ほお、姥ときめきですか(笑)。

田辺 いっそ、姥ボルノにしようかしら(爆笑)。

坂井 参った(笑)。そうですね、神戸の町を歩いてい
るとドキツとするようなステキな年配のご婦人がいらっ
しやる。洋装の気になしもしステキだし。ああいうご婦人
は他所では見かけない。

田辺 老婦人の洋服姿が似合っていますね。とにかく女
の人が明るくないとこれからの文化は発展しません。女
の人が涙涙になるとダメです。文化は沈滞します。女の
人は笑わなければね。女の人を笑わせる政治をして下さ
い(笑)。

坂井 いやー、とどめを刺されましたね。最後に(笑)
(兵庫県庁知事室にて)

“普段着は
クリーニング屋さんへ”

“おしゃれ着は
ローブニシジマへ”



技術に贅を尽くしファッションを
常に美しく——ニシジマ

- 営業品目 ●型くずれの防止 ●素材感の回復
●カルテの作成 ●お客様のお好みに合せた仕上
●ファッションクリーニングの最新情報の提供



神戸市中央区三宮町2丁目10番7号
グレイス神戸B1 ☎(078)332-2440

刀剣 古美術



毎月20日 無料鑑定
研磨、白サヤ、その他工作
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

兵庫県美術刀剣商組合事務局

刀剣の **元町美術**

神戸市中央区元町通6丁目6番3号

三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081

神戸市都市景観

マスタープランの骨組成る！

嶋田勝次
（神戸大学建築学科助教）

この春、神戸市都市景観基本計画（いわゆる景観マスタープラン）が、神戸市都市景観審議会での検討を終え、役所内での微調整の結果、定着するところまでこぎつけた。神戸市では全国の諸都市にさがけて、都市景観資源の調査や景観形成手法の研究から、昭和五十三年十月日本最初の都市景観条例を制定した。この条例は文化財保護法や都市計画法とも連動して、独自の都市景観形成地域を指定し、特色ある地域のまちなみ

を大切にまもり、そだて、つくっていかうとするものであり、まことにユニークなものである。

その具体的な歩みとして、まず北野山本地区における伝建地区や景観形成地域の指定と環境整備事業が行なわれた。更に税関線の沿道景観形成地域の指定が行なわれ、都心の景観をあらたに構築しよう」と企図している。

それらにつづく第3弾として、現在旧居留地の地域景観形成の問題と灘酒蔵地域の保存の問題への具体的取り組みが進んでいる。

これらの個々の課題解決の方策を総括して、市域全体における都市景観の基本方向から地域的位置付けまで明らかにすることを目指して、神戸市の担当部局と神戸大学建築計画研究室との共同の何年にもわたる積み重ねと、2年間の審議会の検討の成果が実った。

その内容は神戸らしい都市景観の形成をめざして、①都市景観形成基本計画の目的と構成、②都市景観の形成のための基本方針、③景観類型別の景観形成計画、④都市景観形成基本計画の運用、とな

っており、神戸の都市景観の骨組を示すストラクチュアプランから、地区別景観形成計画（ローカルプラン）までねりあげられて、はじめて一貫した都市景観が形成されるという筋道なのである。

北野山本地区はいかなれば、ストラクチュアプランでは市街地の中の住宅地の歴史文化環境保全の景観形成タイプの一例としての先導的役割を果たすものであり、税関線の場合は主要な都市軸における市街地環境整備育成の景観形成タイプの一例として位置付けられるものとなる。これからこのマスタープランのストラクチュアをうけて、多くのローカルプランが検討されることとなるが、その出発点に立ったといつてよいであろうし、更に全国ではじめてのものとして新しく刮目されよう。

この都市景観審議会のメンバーには、建築史・法律・経済地理・都市計画等の研究者と、画家の石阪春生、彫刻家の増田正和、建築家の光安義光などの先生方と行政の各担当者の長などがおられる。そこで細かい実質的討議がいろいろ行なわれたと、とりまとめ司会をしてきた者として自負しているこの景観マスタープランを基礎に、美しい神戸のまちづくりが着実に進められることを一層期待しているのである。



景観マスタープランの先導的方向を示す北野・山本地区景観形成図



白石弘子さん



南 和恵さん



《座談会》

いま華麗に翔く コウベ女性時代

《出席者》

石野順子

《国際ソロプチミスト神戸セクレタリー》

白石弘子

《がれりあ馬車乃染色教室主宰》

南 和恵

《二紀会同人・女流二紀会》

施 詹金

《中華同文学校家長会コーラス部部長》

藤本ハルミ

《K.F.M. (コウベファッションモデリスト) 会長》

諸泉陽子

《専正池坊家元・泉会主宰》

★明るくインタビューショナルで
社交的

諸泉 よく聞く話なんです、阪急電車で、西宮から神戸の間に乗ってらっしゃるお嬢さんや奥さんが一段とあか抜けた感じがするということですが、その通りですね。施 私は大阪から神戸に嫁いで20年になりますが、大阪と神戸では全然違った印象をもっています。神戸は落ち着いた上品な町という印象が強いですね。

南 神戸の町だから似合うファッションってありますね。環境が左右することはあると思います。

石野 先日、神戸のあるホテルの女性講座の支配人の方に伺ったんですが、ホテルの講座に神戸だけ

でなく加古川や姫路方面からもお越しになる方があり、その方たちは講座のあとは神戸市内でショッピングをしてから帰られるらしいんです。神戸に来ることによって何かプライドがつくというみたいなお考えをお持ちみたいですね。

藤本 一般的な神戸の女性に対する評価というのは、私なんか神戸生まれの神戸育ちなのであんまり意識してわかってないんですが、外部の方とのおつきあいできくことで一番びっくりしたのが「風見鶏」の作者の杉山義法先生が「神戸人」とおっしゃったことなんです。先生が神戸に滞在して小説をお書きになってたとき、私たちが





諸泉陽子さん



石野順子さん



施 肇金さん



藤本ハルミさん

おいしいお店なんかを教えてさしあげたら「そういうことはよその土地で一度もしてもらったことがない」とおっしゃるんですよ。それと「二度目に会ったときから10年の知己の如く話しかける」と東京の人にいわれたことがあります。神戸の人間は、外国人とともに暮らしてきた「神戸の国際性」を身に付け、知らず知らずのうちに社交的になってきているんですよ。ね、諸泉 神戸の女の人のって非常にくったくがなくって明るいですね。東京に行ったとき、あちらの人が「初めて会った人にそんなにニコニコ笑いながら話すもんじゃない」て怒るんですよ(笑)。私たちがこれが当り前なのに……(笑)。

白石 あんまり親切にすると誤解されますね。例えば男性ですと変な好意があるんじゃないかとか(笑)。困ってらしたらすぐおせっかいをやくんですね。もう少し慎重深くしなくちゃいけないのかもしれないんですが、すぐ思ったことをいってしまうでしょう。

諸泉 東京はいろんな地方から来た人の寄り集まりでしょう。神戸はわりと地つきの人が多いんですね。知らない方と話しても「共通のお友達」があったり「縁続き」であつたり、初対面であつても初対面でないということがよくあります。社会全体が家族的という感

じが強いかもしれませんね。

施 私は外国人の立場で感じたんですが、神戸の人は外国人をみても振り返らないという事にまづびっくりしました。神戸は住みよい町だなと感じました。神戸は完全な国際都市だと思いますよ。日本の方が気持ちよく受け入れてくださるから溶け込み易いですね。

諸泉 国際学校もたくさんありますね。学校に日本人の子供も行って交流もできますしね。

藤本 私にも外国人のお友達がいますが外国人という意識はまったくなくてつき合っていますよ。確かに神戸の人は外国人を意識しませんね。

施 神戸の女性は外国人に対する受け入れ方がいいですね。それも無意識だから気持ちいいんですね。南 差別意識なんかもってたらつきあえない程、各国の人がいらつしゃるんですからね。人間としてつきあわないとダメですね。

諸泉 私の教室にも外国の方が何人かお見えになってますが、つまみでお教えしてるんです。日本語で説明してもわかるんですよ。南 結局神戸は外国的呢なんですよ。神戸の女性は胸をはって堂々と歩いてイキイキしてますね。

諸泉 いろんな国の人がミックスして住んでいるからお洋服の感覚もすごくいいんですね。

白石 私は北野町に住んでいるんですが、だんだん神戸のファッションがなくなっているような気がしているんです。東京ナイズされているというのか……。

諸泉 その人たちは「神戸の中の外国人」というか「他郷人」というのかしら。日本人、外国人含めて「神戸人」というひとつの国で風見鶏ブーム以来いろんな地方からお見えになる方のファッションが町で目立つんですね。

白石 本当の神戸のファッションをかえってみられなくて阪急電車に乗って神戸らしいお嬢さんをみてホッとしたりして（笑）。

藤本 私はファッションの仕事をしていますが、神戸の人は自分の考えを主体に自分は自分、人は人というふうにお考えのようです。世の中の動きにはあまり左右され



国際ソロプチミスト神戸

ないですね。

諸泉 だから神戸の人のファッションというのはマイペースのファッションですね。流行にとらわれずに、その流行が良ければ自分のものにこなしてさらっと取り入れていますね。

石野 この頃バンツルクが流行ってますが、神戸の女性が着てるとさまになっていきますね。

藤本 商品を買ってもそのまま着ないで自分のサイズを考えて、自分なりにこなして着ます。一般の奥さま方でも個性的ですね。

★個性を創るサロンカルチャー

石野 国際ソロプチミストでは毎年1回リジョン大会というのがあり、全国120クラブの会員約千人が集まるんですが、神戸の人が一番きれい、っていわれるんですよ。晩餐会でも神戸の人はミディ丈のドレスをさらっと着て行くのでかえって目立つんですね。今年も5月9日に東京のホテルニューオータニで開かれました。当日、国際ソロプチミスト神戸（鈴木慶子会長）が推薦いたしましたカナデアン歌舞伎の演出を続けておられます海野光子さんが国際的な活躍が評価されて第10回千嘉代子賞（初代ガバー）を受賞。また家庭養護促進協会で福祉の仕事をされている傍ら書家としても活躍の

小畑延子さんが第3回婦人の地位向上賞を受賞されました。文化的にも福祉の分野でも神戸の女性が全国的に高い評価を受けて大変嬉しく思っています。

南 神戸女流二紀会は活動を始めて7年になります。交流を深める意味でやってみたらどうかという神戸二紀会支部長の中西勝先生の発案で、「それじゃ」と始めたわけですね。2年に1回神戸二紀女流作家展を開いて発表しているんですが、人数も増えて昨年には公募展を開いたところ100人近くの応募があり「こんなにたくさんの方が絵を描いているのか」とびっくりしました。

白石 私の場合は型染めの染色のお稽古場を開いていますが、伝え聞いていらっしゃる方ばかりで一般には募集してないんです。私の大事にしていた弟子がご主人の転勤で東京へ帰ったので、知り合いのお稽古場を紹介したら東京と神戸では稽古場の雰囲気全然違うっていうんです。あちらは習うことに対して厳しくビリビリッとしている雰囲気なんです。神戸の場合、習うことに対してどんな欲求なんですがちょっと抜けてらっしゃるような気がするんですね（笑）。私の所は文化教室という雰囲気はなく、いわゆる生活の中でお教えているからかもしれません。



ガレリョマ馬亜乃染色グループ



中華同文学校家長会コーラス部

てみなさん満足してらっしゃるのかしらと疑問があります。あまりにも講座が多くて、主婦でも家庭にいるとダメになるんじゃないかと思ってしまう方が多いんじゃないのが、教える立場からいいですと本当に身になるものを習っていただきたいと思いますね。

南 初歩的なことから入ってだんだんと自分でやりたいことを選んでいくうちのワンステップと思ってもいいんじゃないでしょうか。

そういう意味で神戸って巾広くいろんなものがいっぱいあるから自分で選べますね。そうやって満足しなかったら「ハイ次」とさらりとやってのけるのも、神戸の人のひとつの特徴かもしれませんね。

白石 あそこも行く、ここも行くところとあらゆるところへ行かれてる方があるんですが、教える側としてはやりにくいんですね。

石野 でもそれは出逢いですからね。いい先生に出逢うまでは習う側も苦労します(笑)。パツと出逢えたらそれはシアワセなことですね。

白石 だから私のところでは初めての方は2、3回様子をみてからにしてみたいです。こちらも相手を選びますしね。阪神間の先生ってそういう先生が多いみたいで諸泉 そうですね、習う方も先生を選ぶけど先生の方も生徒を選ぶ

というように。ぜひたくさんお稽古ですね(笑)。

白石 習われる方もすぐに飛び込まないで何回も行ってみられてからお決めになるべきですね。

藤本 神戸の先生方って、組織を大きくしようとかたくさんお弟子さんを取ろうとかあんまり思っていないんじゃないのと同じです。自分の持っているものを伝え教えることが気持ちよくできたらいいいというふうな……。

白石 数は少なくてもいい方を育てたいですね。

諸泉 私のところはいわゆる生活の花というんでしょうか、ヨーロッパのフラワーアレンジメントと日本のいけばなとそれぞれいいところがあるものですから両方一緒に教えております。やはりフラワーアレンジメントというのは花数をたくさん使い、30本から50本程使うものですから、それを置く生活環境にいらっしゃる方がお稽古にいらっしゃることになるわけです。自然にそういう神戸らしい雰囲気を持った方がお集りになるんじゃないか。またそんなに花数を使わない簡単な花もお教えしています。おもしろいことに日本のいけばなを外国の方が習い、フラワーアレンジメントを日本の方が習い、ときにはヨーロッパの方にヨーロッパ流のテーブル



K. F. M. (田辺聖子・川野純夫夫妻を囲んで)



神戸女流二紀作家グループ

マナーやエチケットを教えていた
 だくこともあるんですよ。終った
 あとは手づくりのお菓子でお茶を
 飲んで楽しくおしゃべりして帰っ
 ていけるんです。神戸の女性はお
 菓子をつくるのが上手ですね。
 藤本 K・F・M (コウベファッ
 ションモデリスト) はデザイナー
 17人が集まって作った会で、特

色としては世間の情勢などに詳しい
 ブランナーが4人いるんです。
 今まで3回ショーを開いたんです
 が、デザイナーが集まって非常に
 なごやかにやっているにもかかわ
 らず個性が強いショーは珍しいと
 よくいわれるんです。東京では商
 業ベースにのせたショーが多いで
 すから今年のショーといったらだ
 いたい傾向が似てきますね。だけ
 ど神戸は「今でもこんな服を作る
 人がいるの」というような感じで
 とてもユニークだっておっしゃる
 んですよ。「売ることは毎日妥協
 してやっているけれどせめてこの
 とくらいは考えずにやりたい」と
 とデザイナーの人たちがいうんで
 す。だから現実ばなれしているとい
 われるかもしれないけれど、これ
 が神戸のデザイナーの特徴では
 ないかと逆にこの会をやり始めて
 発見したんですけれど。夢みる夢
 子さんが多いんですよ(笑)。
 施 中華同文学学校家長会コーラ
 スは中華同文学学校の生徒の父兄で
 作っているコーラスなんです、
 年齢層は巾広く平均年齢40前後で
 現在神戸市の母親コーラスに所属
 しています。コーラス部員として
 はまったくの素人ばかりで楽譜も
 よめない人もいますが練習は必死
 です。おたまじやくしにかなを打
 って中国語にかなを打つんですよ
 (笑)。中華同文学学校を出ていらっ

しやらない方もいますし、出ても
 忘れている人もいますから二重手
 間なんですよ。やつとでき上って
 舞台に立ちますからわりと好評で
 す。が陰の努力は大変なものなん
 です。6月15日に、「みどりのつど
 い」という神戸市母親コーラス交
 歓会が神戸文化ホールで開かれま
 す。区ごとに所属しており、私た
 ちは中央区になるんですが7つの
 グループで合同練習をして、中央
 区は中国の歌を唄います。日本の
 方も全員で中国語で唄うことに決
 まりみんな喜んでおります。

石野 私どものソロプチミスト神
 戸は、国際都市神戸らしい活動を
 しようということで費用もあまり
 ないので考えた末、須磨浦公園の
 観光ハウス横に留学生センターの
 留学生の方をご援助したいと思い
 全員というのは無理なので、神戸
 国際交流会館で勉強されてます10
 名ぐらいの方をお招きして、お茶、
 日本画などをご披露いたしました。
 そしたらその方たちはみんな、
 その国の代表ばかりだったので
 でびっくりしてしまったのです
 が、大変喜こんでくださいました
 良かったなと思っています。
 奉仕も大事ですが神戸はやはり国
 際的なことを織り込んだ活動をや
 っていきたいと考えております。
 それと「希望の家」という身体障
 害者の施設が宝塚にあるんです



泉会（フラワーアレンジメント）

が、そういう方たちはよそからの訪問はあるんですが、呼んでくださるところは少ないらしいんです。そこで、クリスマスにはソロプチミストで呼びしてるんですが、昨年の暮れには神戸ポートピアホテルへお呼びして食事を一緒にして窓からみえる神戸の海と山が美しくってみなさんとっても喜んでくださり「来年また来たい」とおっしゃってました。そのためには、またバザーを開いて頑張らなくちゃ、と全員張り切っているんです。神戸らしく国際的な活動と身体障害者の方たちへの援助に努力していきたいと思っております。

★神戸の男の優しさ
女性時代を創る

藤本 「神戸の男性が優しく応援してくださるから、神戸の女性は

伸び伸びと頑張れる」って私がいったら、田辺聖子先生のご主人のカモカのおっちゃん「あんたけなげやなあ、そないいいって男を誉めて……」(笑)とおっしゃるんですよ。女が何かやろうとするとき微力ですし、まちがってるのと違うかなという不安もあってそういうときは男の方に相談に行くんです。女たちだけで何かをしていても、男の眼もちゃんと通してやっているという安心感もあるし、陰から男の人が応援してくれているという思いは非常に心強いですね

白石 「何かする」女の人を神戸の人は大事にしてくださいますね男の人を対象にお仕事をしないと結果はダメですよ。そういう点で神戸の男性は余裕があるのではないでしようか。みなさん家庭サービスマスもきちんとされてますし理解ある方が多いのではないかしら藤本 そうですね。みなさんマイペースで仕事をされてるからでしょうね。面白いことによその都市で会を開くと夜などは女の人の数が少ないといいますが、神戸の場合、女性が多いですよ。ね。

施 私もコーラス部の部長をするまでは家を出にくいときもあったんですが、今は主人の理解も得まして、相談のつてくれ、良きアドバイスをしてくれます。主婦の場合、主人から吸収する部分が多

いし、協力があると助かりますね石野 ソロプチミストは神戸で45人ですが全国的に人数が増えております。規約集ができましたがわかりにくい点もあり、そんなときはロータリーやJICなど古い歴史がおありだからお伺いしたり、参考にして男性の助言をいただきます。会も大きくなってくると参考にしないといけない面もあります藤本 神戸の女性が伸び伸びと活躍できるのも、神戸の男性が素晴らしいからですよ。

諸泉 今日こうしていろんな分野の方々とお話いたしましたしそれぞれ違った観点からものを考えてらっしゃるから、非常に楽しかったし嬉しく思っております。このようないろんな活動をされている女性の方たちと交流できる総合的な機会が持てたら素晴らしいですね南 エネルギーあふれる女性が増えていきますから、これからは発散する場が必要なのでトータルなプロデュースをしていただきたいわ藤本 女性ばかりが集まるイベントを一年に一回ぐらい企画していただき、そこではファッションショー、美術展、いけばな展、コーラスなどあらゆる分野が集まり、そしてその場に身体障害者の方々を招いて一緒に楽しめたら素晴らしいですね。

(ブラン ドゥ ブランにて)